

中野区の☆“ものしり博士”の皆さんおめでとうございます。

第6回中野区検定の受験者52名のうち、7名がものしり博士に認定されました。今回の検定問題は、受験者のアンケートでは今年は「少し難しかった」との意見が「難しかった」より多かったのですが、ものしり博士になられた方は、難関突破おめでとうございます。



認定授与式は、令和2年1月17日に中野区役所第11・12会議室で執り行いました。この検定は、中野区の後援という事もあり、来賓の中野区長・中野区議会副議長・中野区教育長より祝辞をいただきました。それぞれのお立場から中野区検定事業の意義や今後の継続発展にも大きな期待を寄せられました。



集合写真 前列区長を除く7名が「ものしり博士」



懇談会の様子

認定授与式後に懇談会の時間を設けました。2年連続の「ものしり博士」になられた方もいらっしゃいます。「ものしり博士」になられた方から、受検の動機や今後の試験問題の傾向、「ものしり博士」の活用方法、また、今後の中野区検定への協力方法等について意見が出されました。

授与式は、J:COMからの取材もありました。